



(No. 2 3) 福井農林高等学校



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【1】	日本の外来生物	多紀 保彦	平凡社	3,740 円

推薦図書の説明

現在、日本には外国から導入されただけでも 2,200 種類の外来生物が定着している。これら外来生物は生態系や農林水産業へ悪影響を及ぼしている。この本は写真付きで外来生物のことについて説明されており、それぞれ対策法などの記載もされている。えっ！この生物も外来生物なのか！？この本を読んでまた違った視点から生物や環境について考えてみるのも面白いと思います。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【2】	未来を変える目標 SDGs アイデアブック	一般社団法人 Think the Earth	紀伊國屋書店	1,980 円

推薦図書の説明

人類の将来にとって脅威となる地球的な各課題に対して、私たち一人ひとりが今できることは何なのか？この本で、持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)、略して SDGs についてわかりやすく楽しく学べます。福井農林高校は全国で初めての「SDGs 宣言」を発表し、全校を挙げて持続可能な未来を目指しています。私たちと一緒に明るい未来を創りましょう。

	書名	著者名	出版社	価格（税込）
【3】	発達障害の僕が輝ける場所を見つけられた理由	栗原類	KADOKAWA	1,320 円

推薦図書の説明

人とは違う、変わっていると周囲から思われてしまう。発達障害を持つ著者の生き辛さを当事者の言葉で伝えている本です。どのような思いを抱えて生活し成長してきたのかが丁寧に書かれていました。母親や主治医のサポートについて書かれている部分からは、支える人の存在の大切さが改めて実感できます。発達障害を抱える人の思いに気づき友達付き合いが深まる一冊です。



	書名	著者名	出版社	価格（税込）
【4】	奇跡のリンゴ	石川拓治	幻冬舎	1,430 円

推薦図書の説明

絶対に不可能といわれてきたリンゴの無農薬栽培を成し遂げた実話。農薬や化学肥料を用い、収量を優先した農業の現実や、自然界の偉大さ、農業に没頭する一途な気持ちなど、農業の基本から真髓まで考えさせられる一冊です。一つのことに一生懸命取り組む姿勢や、諦めない気持ちなど農業以外にも多くのことが学べます。

	書名	著者名	出版社	価格（税込）
【5】	夏井いつきの世界一わかりやすい俳句の授業	夏井いつき	PHP 研究所	1,540 円

推薦図書の説明

地域とのつながりを大切にし、社会にでる準備をする福井農林高校。そのために人間関係を円滑に結ぶスキルを身に付けていく必要があります。そしてその基本となるのが「言葉」。無防備な言葉で人を傷つけたり、要らぬ軋轢をうんだりすることのなきよう、この本を読んで言葉を大切に選び大切に使う姿勢を持ってほしいと思います。